

2024（令和6）年度滋賀学習センター学生研修旅行のご案内

今年度は、面接授業「街歩きで学ぶ歴史地理（滋賀）2（安藤先生）」、公開講演会「近江の紫式部（京楽先生）」に引き続き、紫式部のスポットを当てます。越前国は、紫式部の父である藤原為時が越前守として下向した国であり、越前国府は越前市にあったとされています。この下向には紫式部が同行し、同地で一年余りを過ごしました。越前市で紫式部に思いを馳せましょう。

また、越前和紙の紙漉き体験を通じ、伝統文化に直接触れていただき、日本の伝統文化と歴史について研修いたします。

【スケジュール】

JR瀬田駅前 出発<8:30>



放送大学滋賀学習センター 出発<8:45>



大河ドラマ館 <11:00~11:50>



聴琴亭 <12:20~13:10>

越前そば発祥の地で越前そばをご堪能いただきます。（昼食）



越前和紙の里 <13:25~14:45>

伝統と歴史がいきづく和紙のふるさと「越前和紙の里」で、実際に紙すき体験を行っていただき、その後、卯立の工芸館、紙の文化博物館を見学していただきます。



日本海さかな街 <15:35~16:15>



放送大学滋賀学習センター 到着<18:00>



JR瀬田駅前 到着<18:15>